

作成日 2025 年 12 月 30 日

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2025-1-891

課題名 :

子ども虐待の刺激証拠によるストレスの定量化
～裁判員のストレスは軽減できるか?～

1. 研究の対象

2009 年 3 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに本学および秋田大学で法医解剖（司法解剖・死因調査法解剖・承諾解剖）が行われた方

2. 研究期間

2026 年 3 月（研究実施許可日）～2030 年 3 月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

本学で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 3 月 9 日以降

提供開始予定日 : 該当なし

4. 研究目的

本研究の目的は、裁判員になり得る一般の人々が法医解剖で撮影された死体の写真を見た時に、どの程度のストレスを感じるのかを明らかにし、裁判員が感じるであろうストレスを軽減するための方策を立てることです。

5. 研究方法

方法は、本学医学部の学生を対象者として法医解剖で撮影された死体の写真を見せる前と後におけるストレスを定量化して変化を記録するとともに、刺激を少なくする工夫や被写体周囲の撮影環境を工夫するなどして、ストレスの軽減効果を比較します。

6. 研究に用いる試料・情報の種類

法医解剖写真・法医 CT 画像等（本研究に使用する写真は損傷が中心であり、損傷の写真のみから被害者や事件が特定されることはありません）

7. 外部への試料・情報の提供

秋田大学から法医解剖写真・法医 CT 画像等の提供を受ける場合は、直接手渡して提供を受けます。

8. 研究組織

東北大学 大学院医学系研究科, 法医学分野
研究責任者: 美作宗太郎, 教授, 022-717-8110

【既存試料・情報等の提供のみを行う機関】

秋田大学 大学院医学系研究科, 法医科学講座
研究責任者: 早川輝, 教授, 018-884-6094

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

本研究は、研究責任者のグループにより公正に行われます。本研究の利害関係については、現在のところありません。今後生じた場合には、所属機関において利益相反の管理を受けたうえで研究を継続し、本研究の企業等との利害関係について公正性を保ちます。

この研究の結果により特許権等が生じた場合は、その帰属先は研究機関及び研究者等になります。あなたには帰属しません。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて解剖された方の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

東北大学における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

担当者の所属・氏名: 東北大学 大学院医学系研究科, 法医学分野, 美作宗太郎
住所: 宮城県仙台市青葉区星陵町 2-1
連絡先: 022-717-8110
sohtaro.mimasaka.a8@tohoku.ac.jp

東北大学の研究責任者: 同上

研究代表者:

東北大学 大学院医学系研究科, 法医学分野, 美作宗太郎

秋田大学における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

担当者の所属・氏名: 秋田大学 大学院医学系研究科, 法医科学講座, 早川輝
住所: 秋田県秋田市本道 1-1-1
連絡先: 018-884-6094
a.hayakawa@med.akita-u.ac.jp

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口へ提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】

<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合